

# 令和4年度第1回学校給食センター運営委員会

日時：令和5年1月25日（水）

午後1時30分～

場所：白井市学校給食センター

2階 研修室

## 次 第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 委員長及び副委員長の選任について
- 4 報告事項
  - (1) 令和4年度学校給食センターの事業実施状況について
  - (2) 令和4年度（第1～3四半期）PFI事業運営業務報告について
- 5 議 題
  - (1) 令和5年度学校給食センターの運営方針について
- 6 その他
- 7 閉 会

報告事項 (1)

令和4年度学校給食センターの事業実施状況

1 学校別給食提供数について

令和5年1月現在

小学校	食数	アレル ギー食	牛乳 停止	牛乳の み飲む	給食停止 (弁当持参)	中学校	食数	アレル ギー食	牛乳 停止	牛乳の み飲む	給食停止 (弁当持参)
白井第一小	180	0	0	0	0	白井中	166	0	1	0	0
白井第二小	104	0	0	0	0	大山口中	688	0	10	1	0
白井第三小	659	3	6	1	0	南山中	471	1	5	1	1
大山口小	555	1	3	1	0	七次台中	532	0	5	0	0
清水口小	423	2	3	2	2	計(4校)	1,857	1	21	2	1
南山小	406	3	8	1	0						
七次台小	670	2	8	2	0						
池の上小	443	0	10	1	0						
計(8校)	3,440	11	38	8	2	合計(12校)	5,297	12	59	10	3

2 「食に関するアンケート」の結果について

小学5年生、中学1年生を対象に「苦手な食べ物」についてのアンケート調査(令和3年度3月)を実施しました。【別紙1参照】

全体的に子どもたちの苦手な食べ物は、きのこ類が一番多く、野菜類、魚介類、貝類、海そう類、が次いで多いです。

「苦手なものが食事で出た場合、どうしますか」の問いでは、「がんばって全部食べる」と「がんばって少し食べる」が全体の約9割を占めています。

給食では食育の観点から、「様々な食品を食べる経験を増やす」「成長期に必要な栄養の確保」「バランスの良い食事」を基本に考え、学校教育の一環として給食を提供しています。

3 給食の食べ残しについて

令和4年度平均(4月~12月)

	残菜率 (%)
小学校	18.1
中学校	14.7
平均	16.4

学校毎では若干違いがありますが、小学校18.1%、中学校14.7%の残菜率となります。

食べ残しを減らす取り組みとして、栄養士による栄養指導の実施、残菜の多いメニューの味付けの工夫やセンターでの調理作業の映像を学校でも視聴できるようICT活用を行うなど、食べ残しを減らす取り組みを学校と連携をとりながら行っています。

#### 4 「食物アレルギー実態調査」の結果について

令和4年度市内小学校と中学校の食物アレルギー実態調査のまとめになります。【別紙2参照】※桜台小中学校含む

食物アレルギーについて、何のアレルギーが何人いるのか毎年学校別に調査を実施しています。食物アレルギーをもつ小学生は215人、中学生143人、合計358名で全体の1割弱の児童生徒が何らかの食物アレルギーをもっています。

また、食材別アレルギー児童生徒数では、食材別アレルギーの内容が示されています。

アレルゲンとなる食品の「卵」から「かに」まで、特定原材料7品目としての表示が示されているものになります。「あわび」から「ゼラチン」の欄までの21品目が、特定原材料に準じるものとして表示が推奨されているアレルゲンとなります。

この、実態調査から分析すると、卵、乳のアレルギーが一番多く、落花生、えび、そば、かに、小麦の順となります。

エピペンや薬を所持している児童生徒は、小学生延べ32名、中学生は14名でした。

食物アレルギー等により給食を停止している児童生徒は7名、飲用牛乳を停止している児童生徒は57名となります。

また、学校給食を提供する中で、給食を配膳する際に自分で該当する食品を除去するなどの対応し、給食を食べている児童生徒は93名となります。

#### 5 新型コロナウイルス感染症に伴う学級閉鎖等について

令和4年12月現在

	学年閉鎖	学級閉鎖
小学校	2回	27回
中学校	0	15回

#### 6 モニタリング支援業務委託について

PFI方式で運営している学校給食センターは、独自の契約書や要求水準書のほか事業者提案など多様な仕様書等に基づき運営されています。

白井市学校給食センターは、給食の調理、配送、運営、各学校の配膳作業、施設の維持管理など多くの業務を事業者に一括で契約しています。

このため、受託する運営事業者が適切に業務を行っていることを確認するため、給食や施設の維持管理に精通したコンサルタントに業務委託をしています。

《モニタリング結果内容》

今年度は、給食調理品への異物混入について、事業契約書「開業準備業務及び維持管理・運営業務のモニタリング」及び「サービス対価の減額」に基づきモニタリングを行いました。

## 報告事項 (2)

### 令和4年度(第1～3四半期) PFI事業運営業務報告

#### 1 総括報告

学校給食が教育の一環であることを踏まえ、安全で衛生的な給食を提供することを第一の目標とし、「より豊かで安全な学校給食の実現」を目指し業務を遂行した。

実施運営業務

- (1) 給食業務(検収補助、調理、給食運搬、回収、配送車両維持管理、洗浄、給食エリア等清掃、残滓及び廃棄物前処理業務)
- (2) 教育研修
- (3) 衛生管理業務

#### 2 運営業務の実施状況

##### ○実施体制

運営業務長期計画書の「配置人員計画・配置基準」に従い、人員配置できるよう努め、概ね安定した運営業務を実施した。

・従業員等(令和5年1月現在)

(株)東洋食品:総括責任者1名、調理員36名(内社員11名)、障がい者雇用2名、事務パート1名、清掃パート1名、各学校配膳員パート37名、配送員8名、合計86名

##### ○運営業務履行状況

・給食実施日数(R4年4月～12月)

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	合計
給食日数	14	19	21	11	19	20	20	16	140

・給食提供数(令和4年4月～12月)

(単位:食)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	合計
基本食	72,580	98,465	108,862	57,931	99,000	101,490	103,818	84,294	726,440
アレルギー除去食	163	300	330	176	265	267	270	221	1,992

##### ○維持管理運営業務委託料

サービス対価B(固定料金・変動料金)

《固定料金》

維持管理、運営業務に係る対価を四半期毎に62回、令和16年7月までの15年4ヶ月の運営期間について、委託料を支払います。

費用の内容

- ・建物維持管理業務・建築設備維持管理業務・食器・食缶等維持管理業務
- ・調理設備、調理備品維持管理業務・警備業務・清掃業務

《変動料金》

給食提供食数に応じて、四半期毎に1食あたりの単価を乗じて委託料を支払います。

サービス対価Bの支払金額

単位:円

	固定料金	変動料金
第1四半期(4月～6月)	67,578,458	2,007,759
第2四半期(7月～9月)	67,578,458	1,124,805
第3四半期(10月～12月)	67,578,458	2,062,484

変動料金の内訳

	基本食			アレルギー除去食		
	単価 (円)	食数	金額 (税込)	単価 (円)	食数	金額 (税込)
第1四半期	5.91	209,907	1,819,675	215.62	793	188,084
第2四半期		156,931	1,020,208		441	104,597
第3四半期		289,602	1,882,701		758	179,782

○異物混入等の報告について

単位：件

	給食提供 数誤り	食器等の 数誤り	異物混入	食器等 の汚れ	遅配等	機器等の 不備	その他
第1四半期	1	8	3	1	0	1	10
第2四半期	0	0	1	1	1	2	1
第3四半期	2	0	2	7	0	2	1

○年間スケジュールに基づく教育・研修等の実施結果

- ・毎月及び四半期ごとの運營業務報告書を提出。
- ・教育研修の実施
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、必要に応じ資料配布等により講習を実施。

○衛生管理業務

- ・一般衛生管理マニュアル、HACCP 対応マニュアル等に従い、施設設備の点検や従業員の健康管理、給食調理の工程チェック等衛生管理を実施。
- ・食中毒のメカニズム、事例研究等を実施し、従業員の衛生管理意識の向上に努めた。

○運営協議会の開催

- ・毎月1回、市・維持管理会社と運營業務について協議及び進捗状況の報告を実施。

議題 (1)

令和5年度学校給食センターの運営方針について

1 学校給食の概要

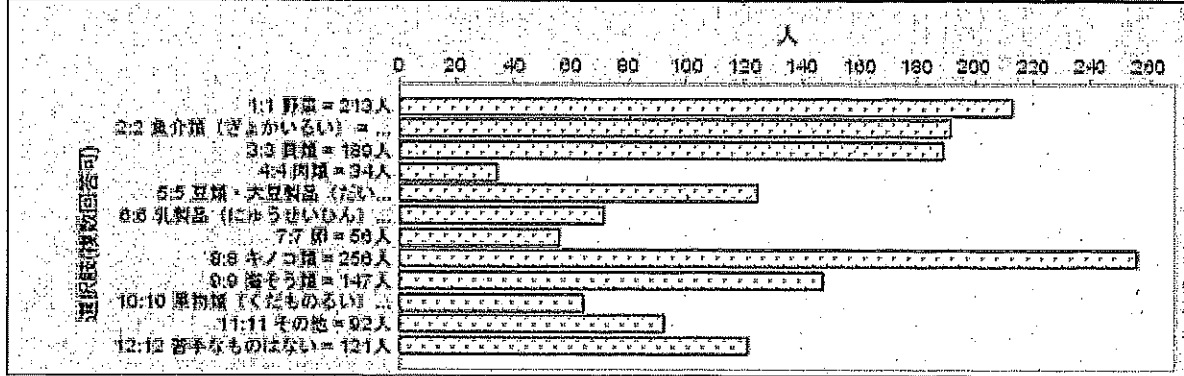
(1) 令和5年度給食提供数及び給食費

	給食回数	給食数 (1日)	給食費月額	給食費年額	1食あたり 金額
小学校(8校) ※桜台小学校を除く	189回	3,357食	4,500円	49,500円	260円
中学校(4校) ※桜台中学校を除く	189回	1,921食	5,300円	58,300円	310円
合計	—	5,278食	—	—	—

令和5年度、年間189回、1日あたりの給食提供数は、5,278食を予定しています。  
給食費は、小学生が月額4,500円、1食あたり260円、中学生が月額5,300円、  
1食あたり310円となります。

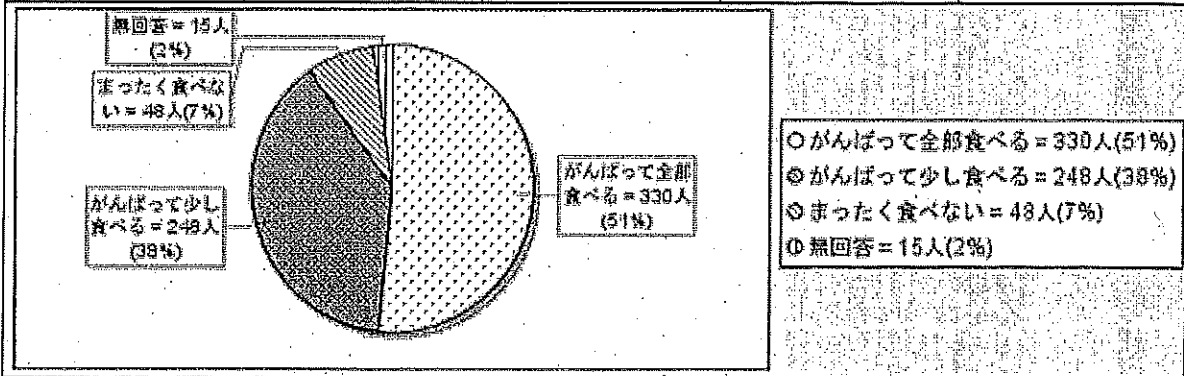
(1) あなたは、苦手な食べ物がありますか。(回答はいくつでも)

1 野菜	2 魚介類(ぎよかい)	3 貝類	4 肉類	5 豆類・大豆製品(だいずせいひん)	6 乳製品(にゅうせいひん)	7 卵	8 キノコ類	9 海そう類	10 果物類(くだもの)	11 その他	12 苦手なものはない
213	192	189	34	124	71	56	256	147	64	92	121
33%	29%	29%	5%	19%	11%	8%	39%	22%	9%	14%	18%



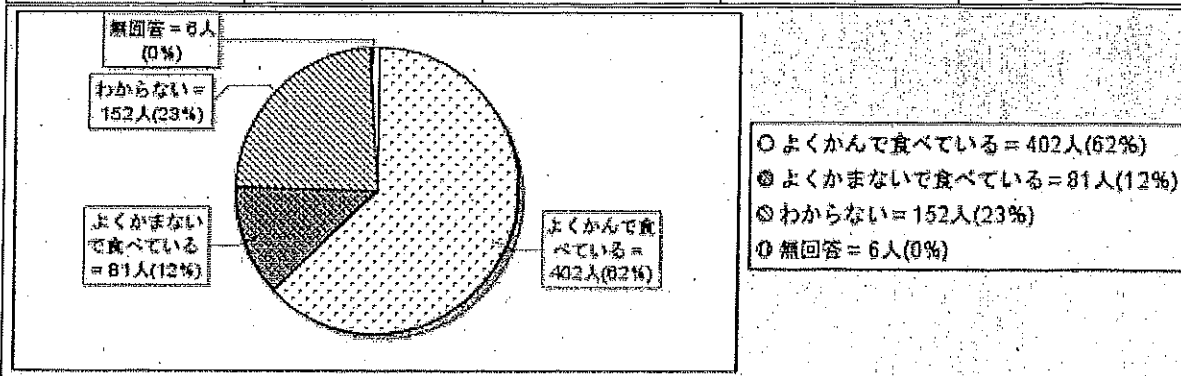
(2) あなたは、苦手なものが食事に出た場合、どうしますか。(回答は1つ)

がんばって全部食べる	がんばって少し食べる	まったく食べない	無回答	計
330	248	48	15	641
51%	38%	7%	2%	100%



(3) あなたは、普段の食事でよくかんで食べていますか。(回答は1つ)

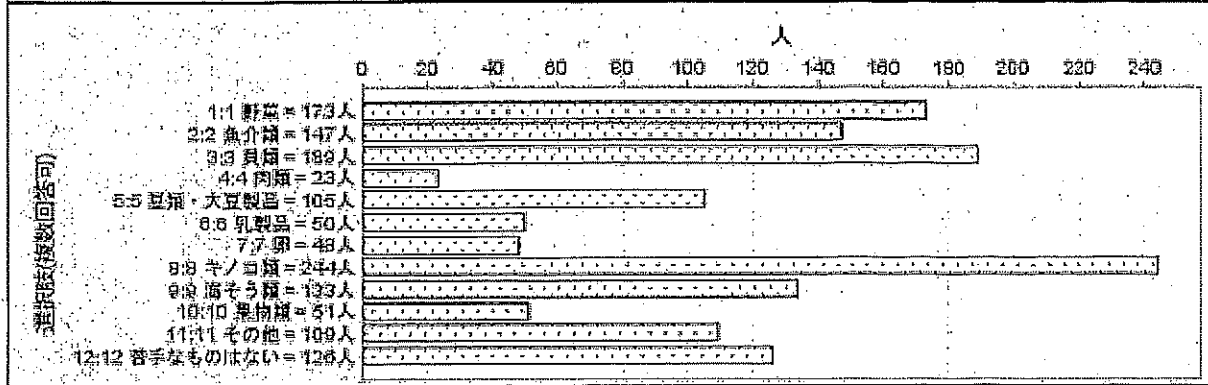
よくかんで食べている	よくかまないで食べている	わからない	無回答	計
402	81	152	6	641
62%	12%	23%	0%	100%





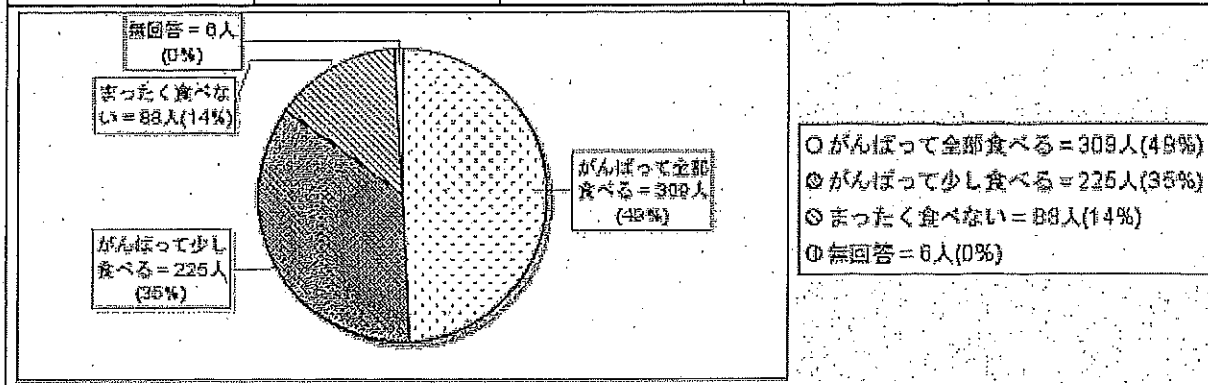
(1) あなたは、苦手な食べ物がありますか。(回答はいくつでも)

1 野菜	2 魚介類	3 貝類	4 肉類	5 豆類・大豆製品	6 乳製品	7 卵	8 キノコ類	9 海そう類	10 果物類	11 その他	12 苦手なものはない
173	147	189	23	105	50	48	244	133	51	109	126
27%	23%	30%	3%	16%	7%	7%	38%	21%	8%	17%	20%



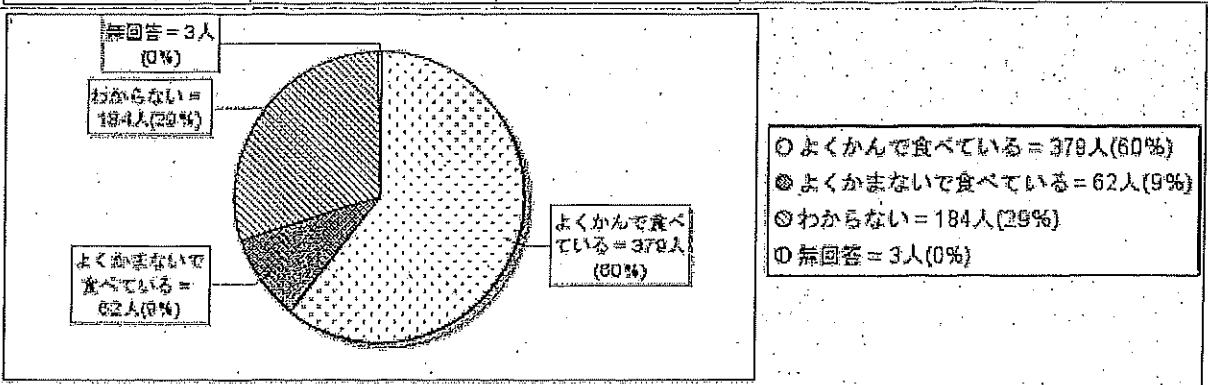
(2) あなたは、苦手なものが食事で出た場合、どうしますか。(回答は1つ)

がんばって全部食べる	がんばって少し食べる	まったく食べない	無回答	計
309	225	88	6	628
49%	35%	14%	0%	100%



(3) あなたは、普段の食事でよくかんで食べていますか。(回答は1つ)

よくかんで食べている	よくかまないで食べている	わからない	無回答	計
379	62	184	3	628
60%	9%	29%	0%	100%



研

1. 食物アレルギーをもつ児童生徒数

1年	35
2年	34
3年	29
4年	39
5年	30
6年	48
合計	215

※色付き部分のみ自動入力・その他手入力)

2. 3. 食材別アレルギー児童、生徒数(複数回答可)

アレルギーとなる食品	計
卵	52
乳	28
小麦	6
そば	8
落花生	28
えび	16
かに	12
あわび	1
いか	0
いくら	20
オレンジ	3
カシューナッツ	14
キウイフルーツ	23
牛肉	0
鶏肉	0
豚肉	0
くるみ	25
ごま	3
さけ	2
さば	3
大豆	2
バナナ	8
まつたけ	0
もも	8
やまいも	5
りんご	10
アーモンド	16
ゼラチン	0

アレルギーとなる食品	計
びわ	2
梨	2
梅	1
生卵	6
マヨネーズ	1
カカオ	1
とまと	3
枝豆	1
魚卵	10
たら	1
メロン	3
パイナップル	3
にんじん	1
いちご	1
さといも	1
かつお	1
ホタテ	1
たこ	1
生魚	2
生野菜	1
マカダミアナッツ	3
生果物	4
赤魚	1
生姜	1
梨柿メロン・すいか・びわ・いちご・グレープ	4
あさり	1
ぶどう	1
まぐろ	1
ヘーゼルナッツ	2
すいか	3
きゅうり	2
なめこ	1
さくらんぼ	1
はちみつ	1
マンゴー	2
しめじ	1

4. エピペン、薬を所持している児童・生徒の人数

	計
エピペン	13
薬	19

5. 給食を停止している児童・生徒の人数

	計
アレルギーにより停止	4
放射能により停止	1

6. 飲用牛乳のみを停止している児童・生徒の人数

	計
食物アレルギーで停止	38
放射能等の理由により停止	0

7. 学校給食を提供する中で、学級配膳する際に該当食品を除去するなどの対応をしている人数

	計
配膳で除去するなど対応(必要に応じて弁当持参等)	87

1. 食物アレルギーをもつ児童生徒数

1年	58
2年	41
3年	44
合計	143

※色付き部分のみ自動入力・その他手入力)

2. 3. 食材別アレルギー児童、生徒数(複数回答可)

アレルギーとなる食品	計
卵	26
乳	18
小麦	6
そば	14
落花生	18
えび	18
かに	14
あわび	0
いか	4
いくら	8
オレンジ	2
カシューナッツ	4
キウイフルーツ	16
牛肉	0
鶏肉	0
豚肉	0
くるみ	6
ごま	3
さけ	1
さば	1
大豆	1
バナナ	9
まつたけ	0
もも	12
やまいも	4
りんご	12
アーモンド	3
ゼラチン	0

アレルギーとなる食品	計
白身魚	1
梨	7
ぶどう	1
ぎんなん	1
なす	7
アボガド	2
たこ	4
とまと	4
柿	1
たけのこ	1
メロン	3
パイナップル	10
さくらんぼ	2
いちご	3
びわ	1
魚卵	8
あさり	2
大麦	1
人参	1
白子	2
チーズ	1
魚介類	1
グレープフルーツ	2
生の大根	1
生の卵白	2
生卵	3
みかん	1
とうもろこし	1
青魚	1
しらす	1
あなご	1
ほうれん草	1
生果物	1
乳製品	1
すいか	2
果物	1
マンゴー	1
貝類	1
もやし	1
パクチー	1

4. エピペン、薬を所持している児童・生徒の人数

	計
エピペン	6
薬	8

5. 給食を停止している児童・生徒の人数

	計
アレルギーにより停止	2
放射能により停止	0

6. 飲用牛乳のみを停止している児童・生徒の人数

	計
食物アレルギーで停止	14
放射能等の理由により停止	5

7. 学校給食を提供する中で、学級配膳する際に該当食品を除去するなどの対応をしている人数

	計
配膳で除去するなど対応(必要に応じて弁当持参等)	6